

## 総監口頭試験 @渋谷フォーラムエイト 再現メモ

2021/3/●(●)11:30～11:51 21分間

試験官 3名

- ①真ん中 リーダー 40～50代 キャリア官僚風
- ②右側 60代 白髪 学者風
- ③左側 60代 白髪 学者風

---

10:20ごろ、フォーラムエイトに到着 エレベータで7階へ  
エレベータを降りると、「技術士口頭試験の受付はこちらです」と声をかけられる  
受付には女性が1名 マスクとフェイスシールド、手袋もしている。  
まずは、非接触体温計で検温  
その後、健康状態に対する書類の確認と署名  
そのあとに、試験室や控室の説明を受ける。  
試験室は、エレベータ真正面の771号室  
以前のように、廊下沿いに試験室が連なっている感じではない

今日の試験は総監だけ？ 試験室は1つしかない？ などと感じながら、控室に移動  
広い部屋に椅子は16席ほど そこに、4名の受験生が待機していた

お昼前なのに、試験室が一つしかないにしては人数が多いなあ、などと考えていると、ほぼ同時に控室から出ていく  
人もいる  
どうやら、一般部門の試験も離れた場所でやっているようだ

今回は、一般部門の口頭試験の時と比べると、比較的冷静、、、な気がする  
経歴説明や業務詳細などの暗記部分を確認しながら、時間を過ごす

---

試験開始予定時間の8分前に部屋の前の椅子へ移動  
座って待っていると、試験官の一人がトイレから帰ってきた  
軽く会釈する

開始時間ピッタリに、試験官の一人(③)が部屋の中から出てきて、入室を促す  
先ほどのトイレから帰って来た人だ

部屋に入ると、椅子が2つ置いてある  
一つは荷物置きようだ。そこに荷物を置くように促される。  
荷物を置くと、「写真で本人確認をするので、少しだけマスクを取ってください」と言われる。  
マスクを外して、本人確認終了

試験官は3人  
真ん中に座っている①が、「受験番号とお名前をどうぞ」と促す。

受験番号と名前を言うと、「どうぞおかけください」と言われ、着席。

①それでは、口頭試験を始めます。  
よろしく願いいたします。

①まずは、事前に提出していただいている経歴表について、我々も事前に目を通してありますが、確認も兼ねて改めて数分程度で説明をお願いします。また、特筆すべきことがあれば、少し時間をかけてもらっても構いません。

経歴を各行に沿って、「3分バージョン」で説明

2行目の「前の会社が倒産したことによる転職」に対し、妙に納得した様子で3人ともメモをとる。ここで説明しなかったら、余計な質問を受けていたのかもしれない。

一通り説明が終了 3人とも、メモを取りながら聞いていた

経歴に対しては、特に突っ込まれることもなく、次の質問に移った

①現在の立場はグループ長ということで、特に力を入れていること、難しいことなどはありますか？

我々のチームでは、ベテラン技術者が退職して若手が主体となりつつありますので、若手への技術伝承や教育に力を入れています。

具体的には、年度初めに教育計画を立て、その計画に沿ってOJTとOFF-JTを組み合わせながら教育を実行しています。また、年に2回の面談の場で効果確認を行い、習熟度が低いようであれば改善案を作成して次の計画に反映しています。

PDCAに沿った説明はできた

①技術の伝承について、どのように行っていますか？

ベテラン技術者の頭の中にある暗黙知を、ナレッジマネジメントによって形式知化、組織知化するような対策を取っています。

①具体的には、どのような手法？

ベテラン技術者が過去に行った成果品の電子化や共有化により、ノウハウの見える化を行っています。

なんとなく、まずい空気。。。ナレッジマネジメントとか言ったから、突っ込まれた？？？

とりあえず、「電子化」とか、フワッとしか回答でごまかしたが。。。。

①暗黙知の状態と、そのように情報共有化した場合とで、どのような違いがありますか？

暗黙知の状態だと、個人の頭の中に知識がある状態なので、その個人がいないと業務が進まない状態です。一方で、組織知化することによって、その個人がいなくても他の人が業務を進められるようになります。

微妙に、納得していないような雰囲気。。。。

①今、まだベテラン技術者がいる状況であれば、その人にやってもらった方が良いですよね？それをしないのは、なぜ？

技術者の高齢化が進んでおり、近い将来には退職していなくなってしまう可能性が高いので、そうなる前に事前に対応をしています。

ちょっと答えに詰まる。何とか、答えを絞りだせた。

これ以上突っ込まれたらやばかったけど、次の質問に移ってくれた。

①が②の方をみて、質問者の交代を促す

②業務詳細について、「他事業との密接な連携」というようなことが書かれていますが、その所をもう少し分かりやすく説明してください。

この路線は、高速道路のアクセス路となっている路線です。この路線の周辺では、高速道路と土地区画整理事業が進んでいましたのでこれらの事業との連携を図りました。

具体的には、高速道路との連携は、橋梁との取り合い、区画整理事業では、下水道との取り合いについて、連携する必要がありました。

ん？？？ 頭のなかで、用意した業務詳細の説明を必死にばらす

どこから説明を始めれば良いか迷ったが、とりあえず、話始める。

そして、どこまで話せば良いのか？ あまり長すぎてもいけないと思い、適当な所で区切った

②詳細設計であれば、だいたいことは決まっているような気がするのですが、何の調整をしたのですか？

橋梁に関しては、橋梁の施工展開が道路の施工計画に影響を及ぼすため、これの調整をしました。

下水道に関しては、道路排水を接続する際の接続方法等の調整を行いました。

「詳細設計なら・・・」模擬面接でも突っ込まれた

「施工計画に影響」というところで、なんとなく納得したような雰囲気

次の質問に移ってくれた

②先ほど、人材育成の話がありましたが、逆にベテランの人ができないようなことはありますか？

コロナの状況下において、テレワークなどを取り入れていますが、ベテランの方にはITスキルが低い方もいますので、そのような方には逆に若手からITスキルを教育するようにしています。

②ベテランのできること、若手のできること、色々あると思いますが、どのような管理をしていますか？

誰が、どのようなスキルを持っているのか？ できないことは何か？ これをコミュニケーションを通じてメンバーで共有し、できる人ができない人に教えるような環境作りを行い、助け合うようにしています。

『「誰がどんなスキルを持っているのか」を管理者である自分が把握し、マッチングさせている』みたいな回答の方がよかったかも。

②(少し笑顔で)年齢構成が幅広いようで、大変ですね。

そうですね。

和やかな雰囲気・・・良い回答だった、ということか？？？

①が③の方をみて、質問者の交代を促す

①は、ちよくちよく時計を見て、時間を確認している様子

③詳細事例で「他部門との連携」という話がありましたが、このような連携の場面は一番ミスが起こりやすいと思います。これについて、どのように照査をしたのか？教えてください。

週に1回、チーム会議を開催して、作業内容や進捗状況、課題点などの共有をしました。

そのうえで、それぞれの専門家の目で他部門の計画を確認し、不整合があればすり合わせを行いました。

「照査」と言われると。。。 とりあえず、準備している「チーム会議」の話をする

付け加えるように、「それぞれの専門家が・・・」と、やや苦し紛れに言ってしまった。

③それぞれの専門家の意見だけでは、全体的な調整はできないのではないの？

その部分については、私が、それぞれの専門家から情報を吸い上げ、全体の不整合がないかなどの確認を行いました。

やっぱり、「それぞれの専門家」はまずかったみたい。そりゃそうだよな。

ちょっとやばい雰囲気だったけど、「私がやりました」という回答を引き出すための質問をしてくれたような気がする。

③この業務は、他事業との調整があったので色々やることはあったようですが、一般的な詳細設計では、細かいやることはたくさんあるんでしょうけれども、あまり工夫をする余地はないような気がしますが、そんな中で総監的な工夫をしていることはありますか？

詳細設計は工事に直結しますので、施工がしやすいような設計を行うようにしてます。また、出来上がった後の使いやすさなどにも気を配っています。もちろん、コストや工期などのバランスに配慮しながら、その中でより良いものを計画できるように考えています。

ん？？？ と思ったが、何とか回答

こんな回答で良いのか？？？

③ちょっとの工夫で良いものにできるように気を付けている、ということですかね？

そうです。

マニュアル通りではなく、少しの工夫をすることでトータルで良いものができるような提案をしています。

助け舟を出してくれた印象。良かった。

①が再び質問を始める

①この詳細事例の中で、何か、あなたがアイデアを出したようなものはありますか？

月に1回、他事業との連絡会議の場を設けるように発注者に提案し、その中で情報共有や計画のすり合わせを行いました。

「作業内容管理表」の話にしようかとも思ったけど、今まで出していない対策にここで触れるのもどうかと思って、「連絡会議」の話にした

①(薄ら笑いを浮かべながら)それって、わざわざ提案しないとやらないことですか？普通、連絡会議とかやるものじゃないですか？

この業務では、当初、決まっていませんでした。

そりゃあ、普通に考えればそうだね。

なんか、やばそう。。。少し間が空いたが、以下の回答を続けた。

連絡会議をやることは決まっていたのですが、いつやるのかが明確になっていませんでした。そこで、開催時期と各回に決めるべき事項を整理し、提案しました。

「開催時期と決める事項を提案」といところで、「まあ、そんな感じならいいか」というような雰囲気になる。そして、次の質問に行ってくれた。良かった。

①現在、グループ長とのことですが、部下は何人ですか？

10人です

①10人の部下をまとめていく中で、苦労している点などありますか？

部下の多様性です。

先ほどの年齢構成や、男女の性別、それと介護をしながら働いているメンバーもいますのでそのような多様性の中で、それぞれのメンバーが気持ちよく働けるような環境作りに力を入れています。

①ダイバーシティですね。差支えない範囲で、ダイバーシティを受け入れる中で問題があったがうまく対処できた事例などがあれば、教えてください。

介護を抱えているメンバーについて、やはり、休みを取る機会などもあって、これについて良く思っていないメンバーもいたと思います。

コロナの少し前からですが、このメンバーについて在宅勤務を取り入れたところ、自宅で介護をしながら、合間に作業を行えるようになって、作業効率が向上しました。

ダイバーシティを出したのは、良かった感じ

①コロナが、結果的に良かったということですね。

そうですね。

あえて、「コロナの少し前から」と言ったのに、「コロナだから在宅勤務」と勘違いされている？

まあ、訂正してもしょうがないから、そのままにしておこう

①経験年数が21年ということですが、昔と今と、違いを感じていることはありますか？昔はよかったとか、その逆とか

私が若いころは、まだまだ労働時間が長かったのですが、今は働き方改革などで随分と労働時間が短くなった点は、良くなったと思います。一方で、労働時間が短くなってもやることは変わらないので、その分、生産性を向上させるような仕組みを作っていくことに配慮しています。

長時間労働とか、タブーに触れそうで怖かったが、それ以外に思いつかなかった。

結果、大丈夫だったみたいで良かった。

①生産性を向上させるのは、どのような方法で？

ITなどです。パソコンやソフトを使うことで、作業スピードや正確さが向上していると思います。

「正確さ」は向上しないよなあ。。。などと考えながら、言ってしまった。

①その結果、今と昔でどちらの方が品質が高くなっていると思いますか？

今の方が品質は向上していると思います。

二者択一・・・どっちが正解なんだろうか???

①情報処理技術によって、品質が向上した、ということですね？

そう思います。

正解だったみたいだ。

①が②と③に向かって「よろしいですか？」と質問

①それでは、時間になりましたので、これで口頭試験を終了します。

お疲れさまでした。

ありがとうございました。

---

部屋を出ると、次の受験生が待機席に座っていた。

自分がお昼前の最後かと思っていたが、どうやらまだ続くようだ。

時計を見ると、11:51分 ほぼ、20分ピッタリで試験は終わったようだ。

印象としては、特に大きな突っ込みもなく、回答できなかった質問もなかった。

これで落ちていたとすると、「何がダメだったの??？」となる。

多分、大丈夫だろう

そういえば、「受験動機」「総監とは?」「業務詳細の全体的な説明」「筆記試験答案に対する質問」「仮想事例」「最近のトピック」「その他、突飛な質問」はなかった